

平成24年度 水道事業・下水道事業 決算のあらまし

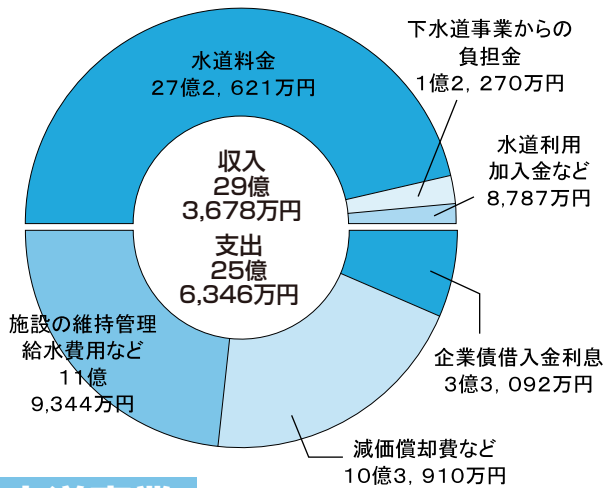
平成24年度の水道整備事業としては、各地区の配水管の布設、ウトナイ小学校に緊急貯水槽の設置、錦多峰浄水場に第3配水池の築造、高丘浄水場緩速ろ過池の改良等を実施しました。

一方、下水道整備事業では、合流式下水道改善対策として、各地区の汚水管面整備、汚水幹線整備、西町下水処理センター場内ポンプ場の電気設備工事等を行いました。

水道事業・下水道事業とも、今後も引き続き効率的な財政運営を図りながら、安全で良質な水道水の供給と、下水道の普及、そして環境にやさしい水質保全に努力し、市民サービスの一層の向上に努めてまいります。

収益的収支の状況

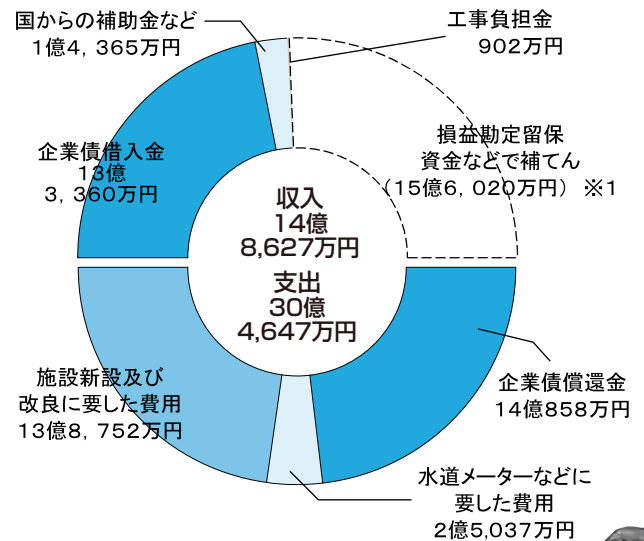
水道水をご家庭に送り届けるための経費とその財源です。



水道事業

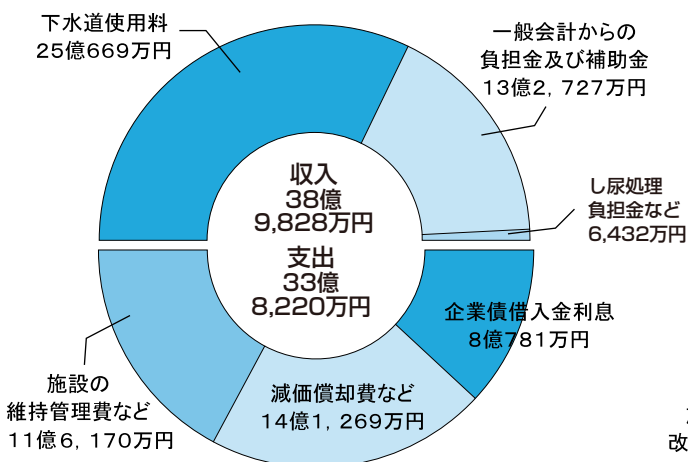
資本的収支の状況

水道施設を整備するための経費とその財源です。



収益的収支の状況

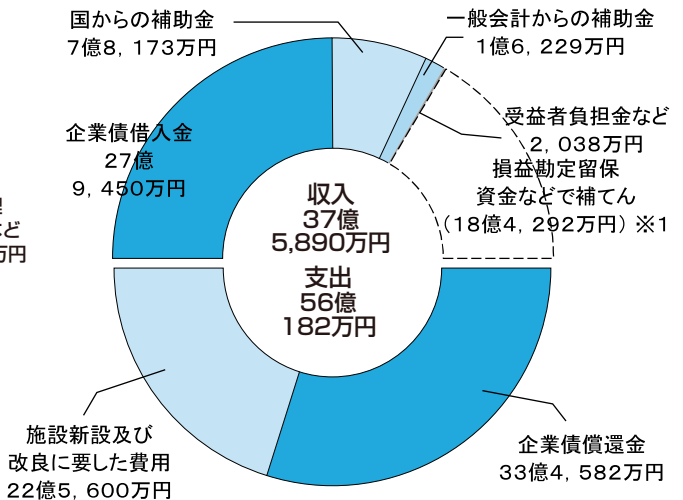
下水道施設の運転、維持管理などに関する経費とその財源です。



下水道事業

資本的収支の状況

下水道施設を整備するための経費とその財源です。



※1 「損益勘定留保資金など」とは、現金支出を伴わない減価償却費などの企業内部に留保された資金